



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <https://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 千代 耕司 TEL 0584-81-9111

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	16,633	3.0	257	7.0	414	4.2	257	21.6
2023年3月期	17,148	3.3	240	48.1	397	34.4	327	23.9

(注) 包括利益 2024年3月期 1,261百万円 (228.0%) 2023年3月期 384百万円 (68.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	16.60		2.2	2.1	1.5
2023年3月期	21.16		3.0	2.0	1.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	20,549	12,139	58.6	777.22
2023年3月期	19,551	11,002	55.8	704.45

(参考) 自己資本 2024年3月期 12,044百万円 2023年3月期 10,916百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,044	200	202	2,443
2023年3月期	1,166	465	132	1,794

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		3.00		4.00	7.00	108	33.1	1.0
2025年3月期(予想)		4.00		4.00	8.00	123	48.2	1.1
2025年3月期(予想)		4.00		4.00	8.00		39.3	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,965	0.0	14	81.6	108	32.7	70	24.5	4.53
通期	17,160	3.2	318	23.5	483	16.8	315	22.8	20.38

## 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期	17,825,050 株	2023年3月期	17,825,050 株
2024年3月期	2,328,162 株	2023年3月期	2,328,162 株
2024年3月期	15,496,888 株	2023年3月期	15,496,888 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化やイスラエル等の中東情勢の緊迫等による、エネルギー価格及び原材料価格の高騰、円安の長期化、継続的な物価上昇による個人消費停滞の懸念等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、情報媒体のデジタルシフトによるペーパーメディアの需要減少や競争の激化、価格の低迷という構図が長期にわたり継続しており、加えてエネルギー価格や原材料価格の高騰等も重なり厳しい経営環境が続いております。

このような環境下において当社グループは、2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025～変革への挑戦～」のフェーズ2となるメインテーマとして2022年度より「One Sun Messe」を掲げ、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めております。なお、当年度の基本戦略のテーマを『変わる、変える。』として、稼ぐ会社になるための具体的な施策を推進しております。また、地球環境並びに社会の持続的発展と、グループ全体の持続的成長を両立していくためのサステナビリティ経営につきましても、企業として具体的な取り組みを継続して推し進めております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は166億33百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は2億57百万円（前年同期比7.0%増）、経常利益は4億14百万円（前年同期比4.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億57百万円（前年同期比21.6%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## (印刷事業)

一般商業印刷物の売上高は、カタログなどの増加により123億54百万円（前年同期比0.9%増）となりました。また、包装印刷物の売上高は、パッケージなどの減少により25億43百万円（前年同期比6.2%減）、出版印刷物の売上高は11億20百万円（前年同期比3.2%減）、合計売上高は160億18百万円（前年同期比0.6%減）となり、営業利益は2億8百万円（前年同期比87.0%増）となりました。

## (イベント事業)

イベント事業につきましては、前期において増注となったコロナ関連事業が当期には大幅に減少したことの影響等により売上高は6億14百万円（前年同期比40.5%減）となり、営業利益は43百万円（前年同期比65.1%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて4億31百万円増加して75億74百万円となりました。これは、売掛金が2億20百万円減少しましたが、現金及び預金が6億59百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて5億66百万円増加して129億75百万円となりました。これは、建物及び構築物が1億19百万円、繰延税金資産が4億10百万円それぞれ減少しましたが、投資有価証券が12億36百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて29百万円増加して53億52百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1億21百万円減少しましたが、社債が償還まで1年内となったため1億円増加したことや、未払法人税等が58百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億68百万円減少して30億58百万円となりました。これは、社債が償還まで1年内となったため1億円減少したことや、退職給付に係る負債が71百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて11億37百万円増加して121億39百万円となりました。これは、利益剰余金が1億33百万円、その他有価証券評価差額金が9億63百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、24億43百万円となり、前連結会計年度末より6億48百万円増加いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は10億44百万円（前年同期は11億66百万円の収入）となりました。増加の主な要因といたしましては、税金等調整前当期純利益4億4百万円、減価償却費6億31百万円、売上債権及び契約資産の減少額2億12百万円等であり、減少の主な要因といたしましては、受取利息及び受取配当金が1億2百万円、未払消費税等の減少額1億7百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億円（前年同期は4億65百万円の支出）となりました。収入の主な要因といたしましては、投資有価証券の売却及び償還による収入1億45百万円であり、支出の主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出3億3百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億2百万円（前年同期は1億32百万円の支出）となりました。支出の主な要因といたしましては、長期借入金の返済による支出1億20百万円、配当金の支払額1億23百万円等によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率 (%)	51.9	55.1	55.2	55.8	58.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	29.4	31.3	28.7	28.3	28.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.9	3.9	1.9	1.5	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	94.4	49.5	105.9	137.2	120.8

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済は、ウクライナや中東地域での情勢不安の長期化などの地政学リスクや、各国の金融引き締めなど、先行き不透明な状況が続くものと思われれます。また、日本経済においては、景気回復が期待されるものの、人件費や物流費の増加などの影響が懸念されます。

なお、当社グループとしましては、2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025 ～変革への挑戦～」のフェーズ2となるメインテーマとして2022年度より「One Sun Messe」を掲げ、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めております。また、次年度の基本戦略のテーマを『印刷を、超える。』として、本業の印刷事業を超える事業変革の推進と構造を確立していくチャレンジの年として、2035年の創業100周年に向けて確実な一歩を踏み出すための重要な年と位置づけてまいります。

次期の業績の見通しといたしましては、売上高171億60百万円、営業利益3億18百万円、経常利益4億83百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3億15百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,966,612	2,625,818
受取手形	522,924	515,174
売掛金	3,196,191	2,975,814
契約資産	347	-
電子記録債権	671,793	687,624
商品及び製品	91,778	109,989
仕掛品	464,571	459,816
原材料及び貯蔵品	125,871	116,867
その他	112,409	90,970
貸倒引当金	△9,984	△7,898
流動資産合計	7,142,516	7,574,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,118,955	7,136,570
減価償却累計額	△4,682,552	△4,820,001
建物及び構築物(純額)	2,436,402	2,316,569
機械装置及び運搬具	12,303,686	12,465,006
減価償却累計額	△10,256,168	△10,516,318
機械装置及び運搬具(純額)	2,047,517	1,948,687
土地	3,283,192	3,283,192
建設仮勘定	96,525	68,890
その他	655,385	619,689
減価償却累計額	△553,160	△526,727
その他(純額)	102,225	92,961
有形固定資産合計	7,965,863	7,710,301
無形固定資産		
その他	70,406	60,573
無形固定資産合計	70,406	60,573
投資その他の資産		
投資有価証券	3,650,196	4,886,673
繰延税金資産	479,096	68,642
その他	264,096	283,451
貸倒引当金	△21,062	△34,103
投資その他の資産合計	4,372,326	5,204,664
固定資産合計	12,408,596	12,975,539
資産合計	19,551,112	20,549,715

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,902,095	1,781,060
電子記録債務	305,096	333,966
短期借入金	1,530,000	1,530,000
1年内償還予定の社債	-	100,000
1年内返済予定の長期借入金	59,517	-
未払法人税等	60,327	118,709
賞与引当金	449,165	485,968
その他	1,016,252	1,002,530
流動負債合計	5,322,454	5,352,234
固定負債		
社債	100,000	-
長期借入金	60,683	50,000
役員退職慰労引当金	226,908	241,117
退職給付に係る負債	2,826,555	2,755,033
その他	12,312	12,007
固定負債合計	3,226,458	3,058,158
負債合計	8,548,913	8,410,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,286,597	8,419,822
自己株式	△1,162,491	△1,162,491
株主資本合計	9,409,755	9,542,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,422,476	2,385,764
為替換算調整勘定	10,137	16,322
退職給付に係る調整累計額	74,376	99,484
その他の包括利益累計額合計	1,506,991	2,501,571
非支配株主持分	85,453	94,771
純資産合計	11,002,199	12,139,322
負債純資産合計	19,551,112	20,549,715

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	17,148,448	16,633,298
売上原価	13,691,090	13,170,488
売上総利益	3,457,358	3,462,809
販売費及び一般管理費	3,216,615	3,205,327
営業利益	240,742	257,482
営業外収益		
受取利息	1,482	1,440
受取配当金	90,245	101,385
不動産賃貸料	65,613	64,495
その他	25,063	14,642
営業外収益合計	182,405	181,963
営業外費用		
支払利息	8,506	8,388
不動産賃貸費用	17,182	16,766
その他	29	34
営業外費用合計	25,718	25,189
経常利益	397,429	414,256
特別利益		
固定資産売却益	23,113	150
投資有価証券売却益	1,388	323
受取保険金	33,449	-
過年度消費税等還付額	14,220	-
その他	-	193
特別利益合計	72,171	666
特別損失		
固定資産廃棄損	758	4,877
投資有価証券売却損	2	-
投資有価証券償還損	-	5,177
特別損失合計	760	10,055
税金等調整前当期純利益	468,839	404,867
法人税、住民税及び事業税	110,768	142,032
法人税等調整額	35,900	2,875
法人税等合計	146,668	144,907
当期純利益	322,171	259,959
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△5,712	2,759
親会社株主に帰属する当期純利益	327,883	257,199

## 連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	322,171	259,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,570	963,287
為替換算調整勘定	17,596	13,158
退職給付に係る調整額	26,292	25,108
その他の包括利益合計	62,459	1,001,553
包括利益	384,630	1,261,513
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	381,017	1,251,779
非支配株主に係る包括利益	3,613	9,733

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	8,067,191	△1,162,491	9,190,349
当期変動額					
剰余金の配当			△108,478		△108,478
親会社株主に 帰属する当期純利益			327,883		327,883
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	219,405	-	219,405
当期末残高	1,236,114	1,049,534	8,286,597	△1,162,491	9,409,755

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,403,906	1,867	48,083	1,453,857	83,045	10,727,252
当期変動額						
剰余金の配当						△108,478
親会社株主に 帰属する当期純利益						327,883
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	18,570	8,270	26,292	53,133	2,408	55,541
当期変動額合計	18,570	8,270	26,292	53,133	2,408	274,947
当期末残高	1,422,476	10,137	74,376	1,506,991	85,453	11,002,199

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	8,286,597	△1,162,491	9,409,755
当期変動額					
剰余金の配当			△123,975		△123,975
親会社株主に 帰属する当期純利益			257,199		257,199
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	133,224	-	133,224
当期末残高	1,236,114	1,049,534	8,419,822	△1,162,491	9,542,979

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,422,476	10,137	74,376	1,506,991	85,453	11,002,199
当期変動額						
剰余金の配当						△123,975
親会社株主に 帰属する当期純利益						257,199
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	963,287	6,184	25,108	994,579	9,318	1,003,898
当期変動額合計	963,287	6,184	25,108	994,579	9,318	1,137,122
当期末残高	2,385,764	16,322	99,484	2,501,571	94,771	12,139,322

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	468,839	404,867
減価償却費	686,190	631,462
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,492	10,955
受取利息及び受取配当金	△91,727	△102,825
支払利息	8,506	8,388
有形固定資産売却損益(△は益)	△23,113	△150
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,385	△323
投資有価証券償還損益(△は益)	-	5,177
固定資産廃棄損	758	4,877
受取保険金	△33,449	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	145,636	212,644
棚卸資産の増減額(△は増加)	△91,796	△4,452
仕入債務の増減額(△は減少)	94,246	△92,166
預り金の増減額(△は減少)	6,984	38,928
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,711	36,803
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,243	14,209
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16,844	△35,693
未払金の増減額(△は減少)	△1,579	△19,053
未払消費税等の増減額(△は減少)	159,393	△107,269
その他	△181,401	44,443
小計	1,206,393	1,050,825
利息及び配当金の受取額	91,856	102,660
利息の支払額	△8,499	△8,646
保険金の受取額	33,449	236
法人税等の支払額	△156,779	△100,117
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,166,419</b>	<b>1,044,958</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,137	△10,772
有形固定資産の取得による支出	△390,584	△303,381
有形固定資産の売却による収入	32,000	150
無形固定資産の取得による支出	△27,831	△12,322
投資有価証券の取得による支出	△76,391	△26,367
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,199	145,206
その他	5,124	7,453
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△465,621</b>	<b>△200,034</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	280,000	280,000
短期借入金の返済による支出	△280,000	△280,000
長期借入れによる収入	-	50,000
長期借入金の返済による支出	△7,200	△120,200
リース債務の返済による支出	△15,758	△7,947
配当金の支払額	△108,276	△123,564
非支配株主への配当金の支払額	△1,205	△415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,440	△202,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,596	5,772
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	585,954	648,568
現金及び現金同等物の期首残高	1,208,676	1,794,630
現金及び現金同等物の期末残高	1,794,630	2,443,199

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、一般商業印刷物、包装印刷物、出版印刷物で構成される「印刷事業」と、イベントの企画、運営を行う「イベント事業」の2つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
一般商業印刷物	12,248,428	—	12,248,428	—	12,248,428
包装印刷物	2,710,104	—	2,710,104	—	2,710,104
出版印刷物	1,157,574	—	1,157,574	—	1,157,574
イベント	—	1,032,341	1,032,341	—	1,032,341
顧客との契約から生じる収益	16,116,107	1,032,341	17,148,448	—	17,148,448
外部顧客への売上高	16,116,107	1,032,341	17,148,448	—	17,148,448
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,667	1,934	12,602	△12,602	—
計	16,126,774	1,034,276	17,161,051	△12,602	17,148,448
セグメント利益	111,477	125,524	237,001	3,740	240,742
セグメント資産	18,936,599	616,962	19,553,561	△2,448	19,551,112
その他の項目					
減価償却費	676,680	1,176	677,857	367	678,225
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	365,585	—	365,585	—	365,585

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,740千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,448千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
一般商業印刷物	12,354,860	—	12,354,860	—	12,354,860
包装印刷物	2,543,358	—	2,543,358	—	2,543,358
出版印刷物	1,120,672	—	1,120,672	—	1,120,672
イベント	—	614,406	614,406	—	614,406
顧客との契約から生じる収益	16,018,891	614,406	16,633,298	—	16,633,298
外部顧客への売上高	16,018,891	614,406	16,633,298	—	16,633,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,123	3,144	12,267	△12,267	—
計	16,028,015	617,550	16,645,565	△12,267	16,633,298
セグメント利益	208,409	43,777	252,187	5,295	257,482
セグメント資産	20,061,705	490,416	20,552,122	△2,406	20,549,715
その他の項目					
減価償却費	622,878	850	623,729	367	624,097
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	370,415	394	370,809	—	370,809

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額5,295千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,406千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	704.45円	777.22円
1株当たり当期純利益金額	21.16円	16.60円

(注) 1. 表示単位未満の端数は四捨五入しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	327,883	257,199
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益（千円）	327,883	257,199
普通株式の期中平均株式数（株）	15,496,888	15,496,888

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。